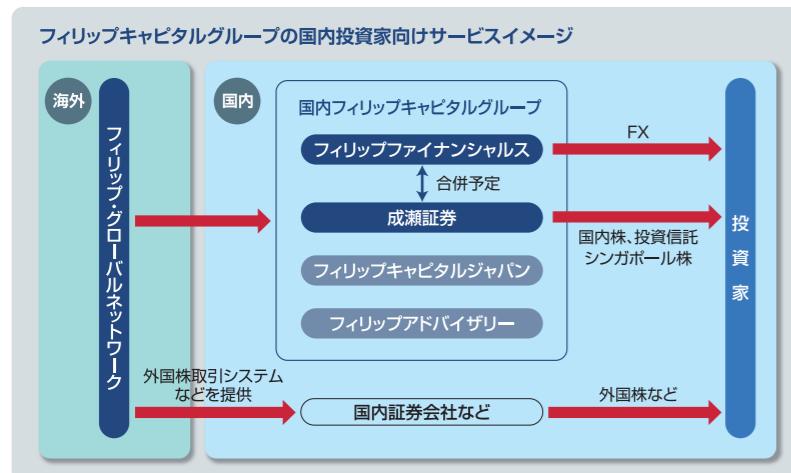
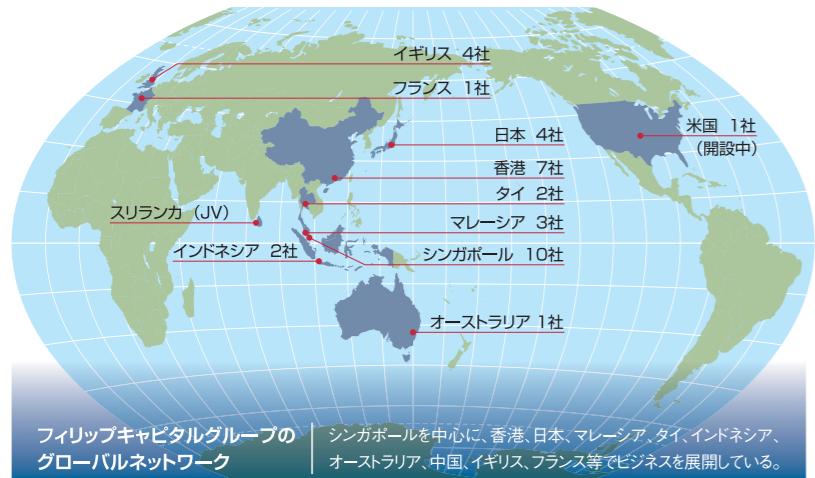


下山 均 氏

フィリップキャピタルグループ日本代表。1956年生まれ。東大経済学部卒業後、日本興業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）入行。その後、米国みずほ証券副社長、みずほ証券シンガポール社長を経て7月より現職。フランスのビジネススクール（HEC-ISA）のMBA。海外勤務が長く、フランス7年、英国2年、ニューヨーク3年、シンガポール2年計14年と社会人生活の約半分を海外で過ごす。証券業務は日本株、フランス株、フランス国債、投信のセールスに始まり、引受け（ブックラン案件多く獲得）、米国債トレーディング、海外先物、ColocationによるUltra High Frequency Tradingまで幅広い。赤字の現地法人を黒字化した実績多い。著書に「パascalのパンセを読む」（文芸社刊）。フルマラソンナー（NYマラソン2006、2007。シンガポールマラソン2008、2009）である。



ご注意ください

この記事は特定の証券売買、トレーディングツールの推奨・勧誘を行なうものではありません。当社とのお取引の際は、重要事項説明書などを良くお読みいただきリスクなどをご理解の上、お客様ご自身の判断と責任においてお申込みください。

Phillip Financials 株式会社

第一種金融商品取引業 関東財務局長(金商)290号 加入協会:社団法人金融先物取引業協会 登録番号1533

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル8階

TEL:03-3595-3621 / FAX:03-3595-3635

リップキャピタルグループが得意とするワンストップサービスの基礎ができますから、近くこの2社を合併する予定です」
今後、国内では大きく分けて2つのビジネスを開拓していく予定。ひとつは、フィリップファイナンシャルズと成瀬証券が合併してできる新会社が直接、個人投資家向けに提供するワンストップサービス。アジア最大級の金融グループの強みを生かし、アジア株やアジア物投信の品揃え、及び先物を充実させていく方針だ。

また、現在フィリップファイナンシャルズが扱っている「フィリップFX」ではトルコリラ、南ア・ラシードなど高金利通貨を幅広

く提供しているが、今後さらに取り扱い通貨を増やし、アジア通貨の品揃えにおいて国内トップを目指す考えだ。

もうひとつは、海外のフィリップキャピタルグループが直接、国内の証券会社などに売買システムの提供を行なう。香港、米国、シンガポール、マレーシア等14カ国の株式の売買を執行するCQ Marketsや香港株固有の取引慣行に対応したSATなどを提供し、国内投資家が外國株にアクセスしやすい環境をつくりていく。なお、CQ MarketsはiPhoneでの配布も視野に入れている。

今後、高い成長が期待できるアジアは投資先として有望な地域であることは間違いない。そのツールを提供してくれるアジア最大級の金融グループ、フィリップキャピタルグループに注目が集まるのは必然だろう。

「両社のサービスをあわせることでフィリップキャピタルグループが得意とするワンストップサービスの基礎ができますから、近くこの2社を合併する予定です」

国内では現在、4つのグループ企業が活動をしている。その中で中核をなすのは合規的なサービス提供には至っていませんでした。今年は35周年でもありますし、これを機に大手証券会社と遜色のない、総合金融サービスを提供する土台作りに着手する予定です」

「両社のサービスをあわせることでフィリップFXのトレード画面。シンプルで見やすいデザインに定評がある。

アジア最大級の金融グループが 国内で本格サービスを開始

「アジア」をお客様に提供

菲リップキャピタルグループは1975年に設立された総合金融グループ。シンガポールを中心に、香港、日本、マレーシア、タイ、インドネシア、オーストラリア、中国、イギリス、フランス等の10カ国でビジネスを展開している。

株主資本は10億米ドル、顧客の預かり資産は180億米ドル、従業員数は約3500名以上とアジア最大級の金融グループだ。とくに個人顧客層へのネットワークを重視し、幅広い商品を提供、金融分野でのワンストップサービスには定評がある。ITを核とした顧客サービスシステムの構築にも力を入れており、個人投資家向け売買システム「POEMS」や証券会社向けの売買システム「CQ Markets」、主要海外先物取次システムなどの提供も行なっている。

菲リップキャピタルグループはすでに日本で成瀬証券、菲リップファイナンシャルズ等4社を通じてサービスの提供を行なっているが、その日本代表としてこのたび菲リップファイナンシャルズ会長及び成瀬証券社長の下山均氏が就任したことを機に、本格的なビジネスを開拓する予定だ。「グループでは以前から日本を重要な

アジア最大級の金融グループ「菲リップキャピタル」。世界10カ国でサービスを開拓する同社は、設立35周年を機に日本での活動を本格化する。同グループが得意とするワンストップサービスが日本でどのように提供されるのか、新たに日本代表に就任した下山均氏に聞いた。



「菲リップFX」のトレード画面。シンプルで見やすいデザインに定評がある。



カスタマーサービスは24時間対応だから安心。



ディーリングルーム。現在、FXでは23通貨ペアを提供。シンガポールドル、ノルウェークローネ、トルコリラなども扱っている。